



一般社団法人

JWMTO トピックス

Vol. 21

2018年12月2日発行



ヒトの未来を支えあうチカラ

1. 事務局からお知らせ
2. 活動報告
3. 広報より
4. 会員だより
5. スポンサー様より

1

事務局からお知らせ

J WMTO の公式パンフレットを最新のデータに合わせて、更新致しました。

2 018 年度の車両購入補助金申請作業が完了しました。(今期より、埼玉県が独自に補助金を導入しました。)

2

活動報告

7 月末、国交省より依頼の 2019 年度車両購入補助金の要望調査を提出致しました。

国 交省が福祉限定タクシー向けの施策充実を検討しはじめたことに伴い、9 月 13 日、関澤理事長東谷事務局長が国土交通省に出向き、運賃改定等の相談をいたしました。

9 月 7 日、東谷事務局長が、国民民主党：野田武彦県会議員が防災関係の部署を紹介して下さった関係で JWMTO と千葉県で災害協定を結べないか打診しました。

J WMTO では、2019 年 10 月の消費税率引き上げに伴うタクシー運賃改定のタイミングでケア運賃認可を導入すべく、国交省、公正取引委員会、経産省と検討を始めました。

3

広報より

「走れ！介護タクシー」絶賛放送中！

【再放送決定のお知らせ！】

「走れ！介護タクシー」が、放送元のクローバーメディアさんの「番組審議会」にて大好評をいただき、それに伴ってクローバーメディアさんが毎週日曜日の午前 10 時から再放送を行っていただける事になりました。これも、ご出演、ご協力いただいた各理事の皆様のおかげと存じます。厚く御礼申し上げます。今後ともご協力のほど、宜しく願い申し上げます。

・過去の放送分は下記のアメブロですべて聴取、内容確認する事ができます。

<https://ameblo.jp/jwmt-radio/>



4

会員だより

今回の会員だよりは、一般社団法人北海道福祉ハイヤー協会 代表理事の北林亨様が、函館の地元新聞「函館新聞社」（道南地域にて発行）の医療介護コラムに投稿した記事を転載させていただきます。



JWMTO では、各地方の理事の皆様がこのような活動に敬意を表し、応援させていただきます。

『気軽に利用できる福祉、介護ハイヤー、タクシー業界を目指して』

函館圏の高齢者を含む移動困難者は年々増加の一途をたどっているところです。

移動困難者の「移動する手段」が必要不可欠ですが、公共交通機関としての福祉・介護ハイヤー・タクシーの社会的認知度がまだまだ低迷している現状です。

ご利用者様の「安心」「安全」「快適」の確保と、「利便性」「スキル」の向上を目指し、北海道運輸局から認可いただいた運賃、料金のもと当協会を通して、タクシーメーターからのレシートで清算できる方式（レシートの詳細を印字する）の明朝会計なシステムになりまして、安心して利用できるようになっております。

最近では、病院の地域医療連携室、医療ソーシャルワーカーさん、ケアマネジャー（介護支援専門員）さんとの交流を通じて、ハイヤーの予約の際に、おおよその料金を確認している病院や訪問介護事業所が多くなって、利用する前に料金を把握できるようになりつつあります。まだ明朝会計なシステムに変更していない事業者に対しても相談に応じて、明朝会計で気軽に利用できる業界を目指して活動してまいります。

当協会としては高齢化社会に対応する移動手段として、利用者のさらなる利便性向上を目指してネットワークづくりをしていきます。

北林 亨

一般社団法人 北海道福祉ハイヤー協会 代表理事
一般社団法人 日本福祉医療輸送機構 理事

一般社団法人 北海道福祉ハイヤー協会
北斗市七重浜 2-36-7（おしま福祉介護ハイヤー内）
TEL：0138-49-0410
<https://www.kurumaisu-hokkaido.com/>



株式会社 おしま福祉介護ハイヤー
北斗市七重浜 2-36-7
TEL：0138-48-8887
<https://www.kurumaisu-hakodate.com/>



介護現場に すぐに役立つ IP 無線



SoftBank 301SJ

1. IP 無線とは？

「ソフトバンク 3G 回線を使用した業務用携帯型トランシーバです。

ソフトバンク 3G サービス内では日本全国で通話が可能、GPS 機能搭載で位置情報・状態の確認が可能です。通話モードは一斉（1:N）、グループ、個別（1:1）などがあり、無線特有の同報性、即時性で重要な情報が即時に伝達出来ます。

* 詳細は → <http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/201sj/>



2. ご利用シーン



車両を複数台ご使用の事業者様での業務連絡（出発・完了、緊急時等）。携帯電話と違い一斉通話にて即時に情報共有が可能です。

3. 導入メリット

事業様間で業務の状況が確認・共有でき、お客様からのお問い合わせ等に直ぐに回答でき、お客様からの信頼向上、配車回数の増加など業務の効率化が期待できます。



東京

TEL 03-5777-3974 FAX 03-3434-8117
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー12F

大阪

TEL 06-4797-7610 FAX 06-4797-7635
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-6 東洋紡ビル4F

公式サイト

<http://www.seiryodenki.co.jp/>





発行元

一般社団法人 日本福祉医療輸送機構 JWMTO

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-6-9 ジュネシオン竜泉101

発行責任者：理事長 関澤俊夫

TEL：03-5849-4199 FAX：03-5849-4210

公式サイト：<http://www.jwmto.or.jp/>

